

H26年管工事2級学科試験 問題

No 1 室内環境を表す指標として、関係のないものはどれか。

- 1 気流
- 2 予想平均申告 (PMV)
- 3 平均放射温度
- 4 生物化学的酸素要求量 (BOD)

答え--- 4

生物化学的酸素要求量 (BOD) は、水質の環境基準である。

No 2 湿り空気に関する記述のうち、適当でないものはどれか。

- 1 飽和湿り空気の乾球温度と湿球温度は等しい。
- 2 相対湿度とは、湿り空気中に含まれる乾き空気1kgに対する水蒸気の質量をいう。
- 3 湿球温度とは、一般に、感熱部を水で湿らせた布で包んだアスマン通風乾湿計で測定した温度をいう。
- 4 湿り空気を加熱しても絶対湿度は変化しない。

答え--- 2

乾き空気1kgに対する水蒸気の質量は絶対湿度である。相対湿度とは、ある温度の空気中に含む最大限の水分量に比べ、どの程度の水分を含んでいるかを示す値である。

No 3 水の性質に関する記述のうち、適当でないものはどれか。

- 1 水は、空気に比べて圧縮しやすい。
- 2 水の密度は、4℃ 付近で最大となる。
- 3 水の粘性係数は、空気の粘性係数より大きい。
- 4 水は、一般に、ニュートン流体として扱われる。

答え--- 1

水のような液体は、空気に比べて分子が詰まっており圧縮しにくい。圧縮率なら約20000倍も違う。

この過去問は受講者専用のページです。
お申し込みされますと全ての過去問がご覧頂けます。
お早目のお申し込みお願い致します。

受講お申込みはこちらから



<https://www.sekou-net.jp/entry/>